令和３年３月４日
教育委員会３月定例会
報告事項
教育総務部学校管理課

横須賀市学校施設の長寿命化計画策定について

【学校管理課】

１　目的

目標耐用年数を定め、予算の平準化及び中長期的な維持管理等に係るコストの縮減を図りつつ、学校施設に求められる機能・性能を確保する

２　施設管理の実態

（１）全体の 63%が築 40 年以上、最も古い建築物は築 67 年経過しており、全体的に老朽化が進んでいる
（２）老朽化に伴う維持保全にかかる予算の増加
（３）ライフサイクルを超えた事後保全的改修の実施

３　長寿命化計画で定める方針

（１）目標耐用年数の設定（築 80 年）
（２）建築物の劣化状況評価方法の明確化
（３）改修サイクルを見直し、コスト削減、予算の平準化を図る

４　学校を取り巻く環境の変化を考慮した計画の運用

（１）児童生徒の減少、小規模校の増加
（２）適正規模・適正配置検討の必要性
（３）土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）を考慮し建替えの在り方を検討

横須賀市
学校施設の長寿命化計画

令和３年（2021 年）３月

横須賀市教育委員会

目　次

1　学校施設の長寿命化計画の背景・目的等
（１）　背景・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
（２）　計画の目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
（３）　計画の位置づけ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
（４）　計画期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２
（５）　対象施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２
2　学校施設の実態
（１）　学校施設の老朽化の実態・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
（２）　目標耐用年数の設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
3　学校施設の健全度の把握
（１）　構造躯体の健全性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７
（２）　躯体以外の劣化状況の評価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・９
4　構造躯体の健全性を保つための改修方針・・・・・・・・・・・・・１６
5　長寿命化を目標とした修繕計画
（１）　改修サイクル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１６
（２）　長寿命化によるコストの見通し・・・・・・・・・・・・・・・・・１７
（３）　学校施設の運営、活用状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２１
6　学校施設の目指すべき姿・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２５
7　長寿命化計画の継続的運用方針
（１）　情報基盤の整備と活用・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２５
（２）　推進体制等の整備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２５

資料編
表　施設の劣化状況調査一覧

1　学校施設の長寿命化計画の背景・目的等

（1）　背景

本市は、延床面積で約 130 万㎡にのぼる公共建築物を保有しており、その 40%以上を学校施設が占めています。学校施設は、児童・生徒の増加を背景に昭和 50 年代（1975 年～1984 年）に集中して建設され、令和２年度（2020 年度）時点で約 86%が建築後 30 年以上、約 20%が建築後 50 年以上を経過しており、経年劣化が進んでいます。このため、今後これらの学校施設を維持するためには、大規模改修工事や建替えに多額の費用が必要になるだけでなく、その時期も一時期に集中することが想定されます。

一方で、財政面は、人口減少・少子高齢化の進行による市税収入の減少、社会保障費の増加などにより、今後一層厳しい状況になることが見込まれ、限られた財源から計画的に施設の長寿命化を図り、効率的に施設を運営していくことが求められています。

このような背景から、本市が保有する学校施設について、長寿命化に向けた計画的な維持・保全に関する方針を定め、効率的で安全な施設運営を目指すため、「横須賀市学校施設の長寿命化計画」（以下「本計画」という。）を策定しました。

（2）　計画の目的

本計画は、背景を踏まえ、目標耐用年数を定め、予算の平準化及び中長期的な維持管理等に係るコストの縮減を図りつつ、学校施設に求められる機能・性能を確保することを目的とします。

（3）　計画の位置づけ

公共施設の維持管理・更新等を着実に推進することを目的として、「インフラ長寿命化基本計画」を国が策定（平成 25 年（2013 年）11 月）したことにより、施設を管理・所管する地方公共団体においても、行動計画となる「公共施設等総合管理計画」、及び施設の長寿命化計画にあたる個別計画の策定が求められました。本計画は、横須賀市公共施設等総合管理計画（平成 29 年（2017 年）３月策定）に基づく、学校施設の個別施設計画となります。

なお、本計画は本市における学校施設の長寿命化に向けた計画的な維持・保全に関する方針を定めるものであり、新増改築は見込んでいません。

（4） 計画期間

本計画は、計画期間を令和３年度（2021 年度）から令和 12 年度（2030 年度）までの 10 年間とします。計画の見直しについては、建築基準法第 12 条第２項で定められた、建築物の安全性を確保することを目的として３年ごとに実施している点検に合わせて、３年に１度行います。

また、今後の「(仮称）小中学校適正規模・適正配置検討計画」（以下「適正規模・配置検討計画」という。）や「横須賀市公共施設等総合管理計画」など関連計画の策定や見直しに合わせ、必要に応じて修正を行い、令和 13 年（2031 年）以降に策定する次期計画でさらなる取組みを行っていくこととします。

（5） 対象施設

本市には、表－１に示す小学校 46 校（諏訪小学校及び大楠小学校に併設する幼稚園２園（諏訪幼稚園、大楠幼稚園）を含む)、中学校 23 校、高等学校１校、特別支援学校２校の合計 72 校の市立学校があり、これら全ての施設を対象とします。

ただし、中学校、高等学校の技術科室、武道場を除く 200 ㎡以下の小規模な建築物は対象外とし、施設数は全 240 施設となります。

表－１　対象学校一覧

【小学校】　　（令和２年５月１日現在）

	名　称	住　所	延床面積（㎡）	対象施設数（棟）	児童数（人） 通常学級在籍者数	児童数（人） 特別支援	学級数（学級） 通常学級	学級数（学級） 特別支援
1	追　浜	鷹取２丁目１６番１号	5,307	3	109	6	8	2
2	夏　島	浦郷町４丁目３５番地	5,741	3	432	22	18	4
3	浦　郷	追浜東町２丁目１４番地	7,654	4	749	27	29	6
4	鷹　取	湘南鷹取４丁目７番１号	7,598	2	296	15	14	3
5	船　越	船越町５丁目３４番地	5,181	2	453	19	17	3
6	田　浦	田浦町３丁目５５番地	4,769	3	156	11	9	3
7	長　浦	安針台３番１号	5,933	2	149	3	8	2
8	逸　見	西逸見町１丁目１４番地	3,812	2	79	7	8	2
9	沢　山	東逸見町３丁目３５番地	2,875	2	100	4	9	3
10	桜	坂本町１丁目１９番地	7,194	2	267	6	13	3
11	汐　入	汐入町２丁目５３番地	4,488	2	95	9	8	2
12	諏　訪	小川町１８番地	7,982	1	331	24	17	5
13	田　戸	米が浜通２丁目１２番地	6,198	2	537	21	22	5
14	山　崎	三春町６丁目４番地	5,922	3	403	13	15	3
15	豊　島	上町３丁目２１番地	6,128	1	269	12	15	4
16	鶴久保	不入斗町１丁目１番地	7,871	3	527	24	21	5
17	公　郷	公郷町４丁目５番地	8,298	4	644	24	24	5
18	池　上	池上３丁目５番１号	7,306	3	627	32	25	6
19	城　北	平作１丁目６番１号	6,718	3	534	12	21	4
20	衣　笠	小矢部２丁目１６番１号	5,689	1	431	28	16	4
21	大矢部	大矢部３丁目２６番１号	7,051	2	356	17	15	3
22	森　崎	森崎３丁目１３番１号	7,310	3	642	24	26	5
23	大　津	大津町３丁目２４番１号	5,885	3	393	12	16	2
24	根　岸	大津町５丁目５番１号	6,911	2	542	18	23	5
25	走　水	走水２丁目２番２号	3,592	2	52	5	8	2
26	馬　堀	馬堀町４丁目１０番１号	5,963	3	269	8	13	2
27	望　洋	桜が丘１丁目５０番１号	6,060	3	302	10	14	2
28	大塚台	池田町３丁目１番１号	10,635	2	520	23	21	4
29	浦　賀	浦賀３丁目８番１号	7,089	3	426	15	16	3
30	小原台	小原台３番１号	7,006	3	391	19	16	3
31	鴨　居	鴨居３丁目１番６号	7,690	4	371	12	15	3
32	高　坂	西浦賀３丁目１番１号	7,589	3	376	16	15	3
33	岩　戸	岩戸５丁目２０番１号	6,076	2	317	12	15	3
34	久里浜	久里浜６丁目６番１号	7,756	3	685	37	25	6
35	明　浜	久里浜６丁目７番１号	8,121	3	643	23	23	3
36	神　明	神明町４０７番地	6,878	2	481	27	20	5
37	粟　田	ハイランド２丁目４１番１号	6,911	3	306	8	14	2
38	野　比	野比１丁目２５番１号	6,512	2	488	14	20	3
39	野比東	野比４丁目６番１号	7,394	2	376	15	16	4
40	北下浦	長沢１丁目２９番１号	5,924	3	250	9	15	4
41	津久井	津久井５丁目２番１号	8,225	3	362	8	14	2
42	長　井	長井５丁目９番１号	6,649	3	312	14	15	3
43	富士見	武３丁目１９番１号	5,563	3	259	10	14	3
44	武　山	太田和３丁目１番１号	8,648	3	474	16	19	3
45	荻　野	荻野８番１号	6,375	3	163	5	10	3
46	大　楠	芦名１丁目２９番１８号	6,514	3	485	16	20	3
計			302,991	119	17,429	712	755	158

【中学校】

（令和２年５月１日現在）

	名　称	住　所	延床面積（㎡）	対象施設数（棟）	生徒数（人）		学級数（学級）	
					通常学級在籍者数	特別支援	通常学級	特別支援
1	追　浜	夏島町１２番地	9,811	5	485	11	15	2
2	鷹　取	湘南鷹取２丁目３０番１号	7,558	4	191	5	9	3
3	田　浦	船越町７丁目６６番地	7,837	5	400	13	15	3
4	坂　本	坂本町１丁目１９番地	13,489	7	359	22	14	4
5	不入斗	坂本町１丁目１９番地	8,633	6	372	6	12	2
6	常　葉	小川町１８番地	5,785	3	417	16	15	3
7	公　郷	公郷町５丁目８１番地	7,198	4	269	10	12	3
8	池　上	池上３丁目５番１号	7,870	6	344	8	13	3
9	衣　笠	平作２丁目３１番１号	8,476	5	396	11	15	3
10	大矢部	森崎５丁目１４番２号	8,981	4	459	13	17	5
11	大　津	大津町５丁目２番１号	9,885	3	764	15	25	4
12	馬　堀	馬堀町４丁目１０番２号	6,353	5	239	11	9	2
13	浦　賀	浦賀３丁目２６番１号	9,086	6	695	14	23	4
14	鴨　居	鴨居３丁目２番２号	8,881	8	428	9	15	3
15	岩　戸	岩戸５丁目６番３号	9,099	4	164	5	7	2
16	久里浜	久里浜２丁目１１番１号	9,292	5	773	20	24	4
17	神　明	神明町９０３番地	8,547	4	464	11	15	2
18	野　比	野比４丁目４番１号	8,248	5	357	10	12	3
19	北下浦	長沢１丁目３０番１７号	5,432	4	191	9	8	2
20	長　沢	長沢５丁目１番１号	8,644	5	446	16	16	3
21	長　井	長井５丁目１２番１号	6,055	4	169	3	8	2
22	武　山	武３丁目３１番１号	7,510	5	497	17	17	3
23	大　楠	芦名１丁目２番１号	7,459	4	238	20	12	5
計			190,129	111	9,117	275	328	70

【高等学校】

（令和２年５月１日現在）

名　称		住　所	延床面積（㎡）	対象施設数（棟）	生徒数（人）	学級数（学級）
総合	全日制	久里浜6丁目1番1号	24,881	7	951	24
	定時制				215	11
計			24,881	7	1,166	35

【特別支援学校】

（令和２年５月１日現在）

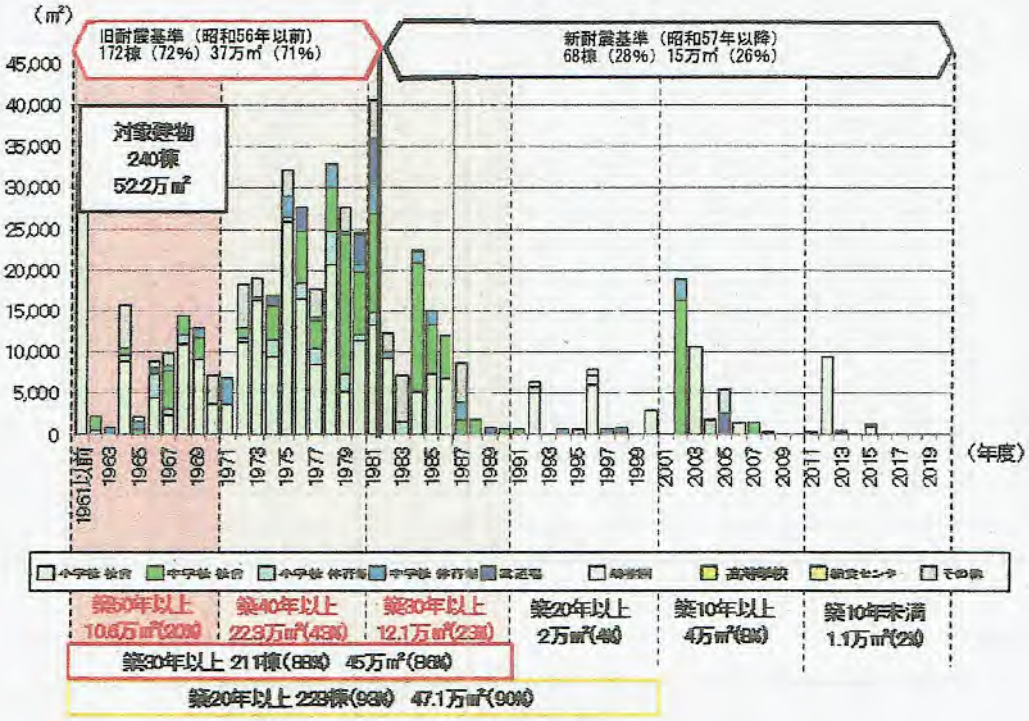
	名　称	住　所	延床面積（㎡）	対象施設数（棟）	児童・生徒数（人）	学級数（学級）
1	ろう	森崎5丁目13番1号	3,292	2	16	11
2	養護	岩戸5丁目6番4号	4,201	1	48	18
計			7,493	3	64	29

2　学校施設の実態

（1）　学校施設の老朽化の実態

計画対象の学校施設は、建築後 50 年以上経過した建築物が 10.6 万㎡（20.3%）、建築後 40～49 年の建築物が 22.3 万㎡（42.7%）存在し、これらで全体の過半を占めており、今後一層老朽化が進行します。なお、最も古い建築物は建築後 67 年経過しています。

図－1　築年別状況



（2）　目標耐用年数の設定

施設を長寿命化し、中長期的視点で維持・保全していくためには、目標耐用年数を設定する必要があります。目標耐用年数は、日本建築学会の「建築物の耐久計画に関する考え方」を参考に設定します。

学校施設のほとんどが鉄筋コンクリート造、もしくは鉄骨造ですが、表－2「建築物全体の望ましい目標耐用年数の級」は、全ての学校施設を普通品質とし、$Y_0$60 以上となります。

次に、表－２の級を表－３に照合すると、鉄筋コンクリート造の代表値として 60 年、目標耐用年数は 50 年～80 年とされています。本市の学校施設は、一定の周期に老朽化対策を目的とした改修を実施していることから、目標耐用年数は、上限値である **80 年**とします。

また、鉄骨造も同様に、表－２及び表－３より、目標耐用年数を **80 年**とします。

表－２　建築物全体の望ましい目標耐用年数の級

構造種別 ＼ 用途	鉄筋コンクリート造 鉄骨・鉄筋コンクリート造		鉄骨造			ブロック造 れんが造	木造
			重量鉄骨		軽量鉄骨		
	高品質の場合	普通品質の場合	高品質の場合	普通品質の場合			
学校 官庁	Y_0 100 以上	Y_0 60 以上	Y_0 100 以上	Y_0 60 以上	Y_0 40 以上	Y_0 60 以上	Y_0 60 以上
住宅 事務所 病院	Y_0 100 以上	Y_0 60 以上	Y_0 100 以上	Y_0 60 以上	Y_0 40 以上	Y_0 60 以上	Y_0 40 以上
店舗 旅館 ホテル	Y_0 100 以上	Y_0 60 以上	Y_0 100 以上	Y_0 60 以上	Y_0 40 以上	Y_0 60 以上	Y_0 40 以上
工場	Y_0 40 以上	Y_0 25 以上	Y_0 40 以上	Y_0 25 以上	Y_0 25 以上	Y_0 25 以上	Y_0 25 以上

※官庁施設に該当する木造施設は存在しないため、木造は「Y_0 40 以上」とする。

資料：建築物の耐久計画に関する考え方（1988 年 10 月　日本建築学会）

表－３　目標耐用年数の級の区分の例

目標耐用年数 ＼ 級	代表値	範囲	上限値	下限値
Y_0　150 以上	150 年	120～200 年	200 年	120 年
Y_0　100 以上	100 年	80～120 年	120 年	80 年
Y_0　60 以上	60 年	50～80 年	80 年	50 年
Y_0　40 以上	40 年	30～50 年	50 年	30 年
Y_0　25 以上	25 年	20～30 年	30 年	20 年
Y_0　15 以上	15 年	12～20 年	20 年	12 年
Y_0　10 以上	10 年	8～12 年	12 年	8 年
Y_0　6 以上	6 年	5～8 年	8 年	5 年
Y_0　3 以上	3 年	2～5 年	5 年	2 年

資料：建築物の耐久計画に関する考え方（1988 年 10 月　日本建築学会）

3　学校施設の健全度の把握

建築物を目標耐用年数まで使用するためには、建築物を健全に維持・保全し、老朽化の状況を正確に把握する必要があります。

本計画では、老朽化の状態を「構造躯体の健全性」と「躯体以外の劣化状況」の２つに分けて詳細に把握・評価し、目標耐用年数までの施設使用の可否や、改修の実施について検討します。

（１）　構造躯体の健全性

建築物は躯体の健全性が確保されて、初めて長期間使用することができますが、施工時の状況やその後の使用状況、立地環境によって劣化状況が異なります。施設を目標耐用年数まで使用するためには、棟ごとの構造躯体の健全性を評価し、適切に改修を実施していく必要があります。本市では下記の基準をもとに躯体の健全性を判断します。

構造躯体の健全性の判断基準

- 新耐震基準で建設された施設については、建築後 40 年で表－４、表－５の躯体の健全性判定を実施し、問題がなければ目標耐用年数まで使用する施設とします
- 旧耐震基準の鉄筋コンクリート造の施設のうち、躯体コンクリートの圧縮強度が 13.5N/mm2 を上回っている施設及び耐震補強工事を行った施設は、目標耐用年数まで使用します
- 旧耐震基準の鉄骨造の施設については、建築後 40 年で現地調査を実施し、著しい腐食や劣化がない施設は、長寿命化を図ることができるものとして、目標耐用年数まで使用します
- 上記で目標耐用年数まで使用するとした施設についても、現地調査にて、中性化ひび割れ等危険なひび割れが発見された場合、再調査を行います

※コンクリートの中性化：経年によりコンクリート内部のアルカリ成分が失われることをいい、コンクリートの中性化が進行すると内部の鉄筋がさびやすい状況となります。

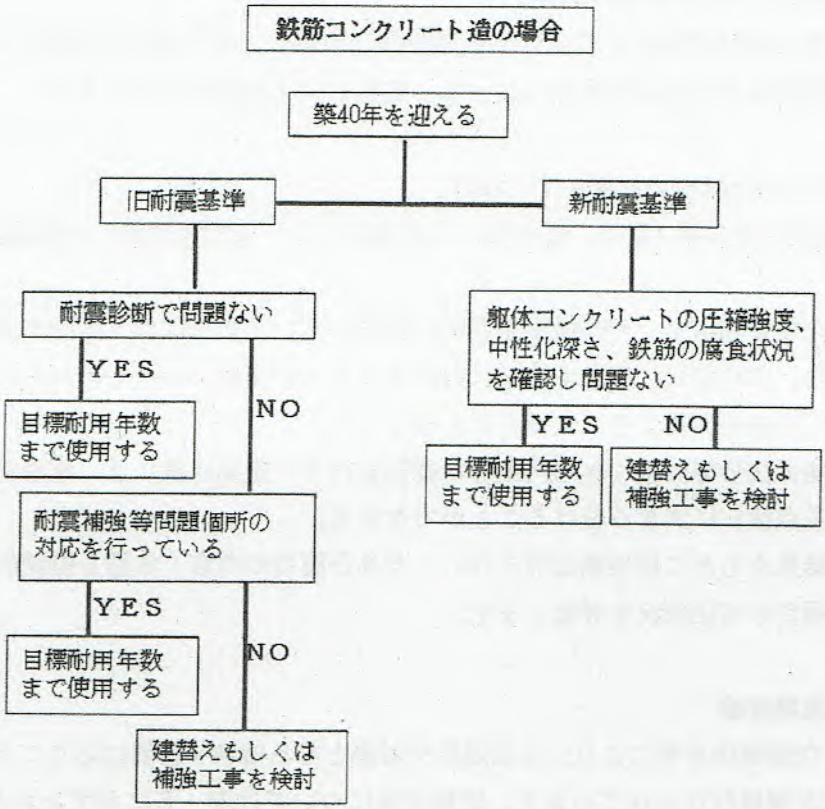
表－４　鉄筋コンクリート造の躯体の健全性判定方法

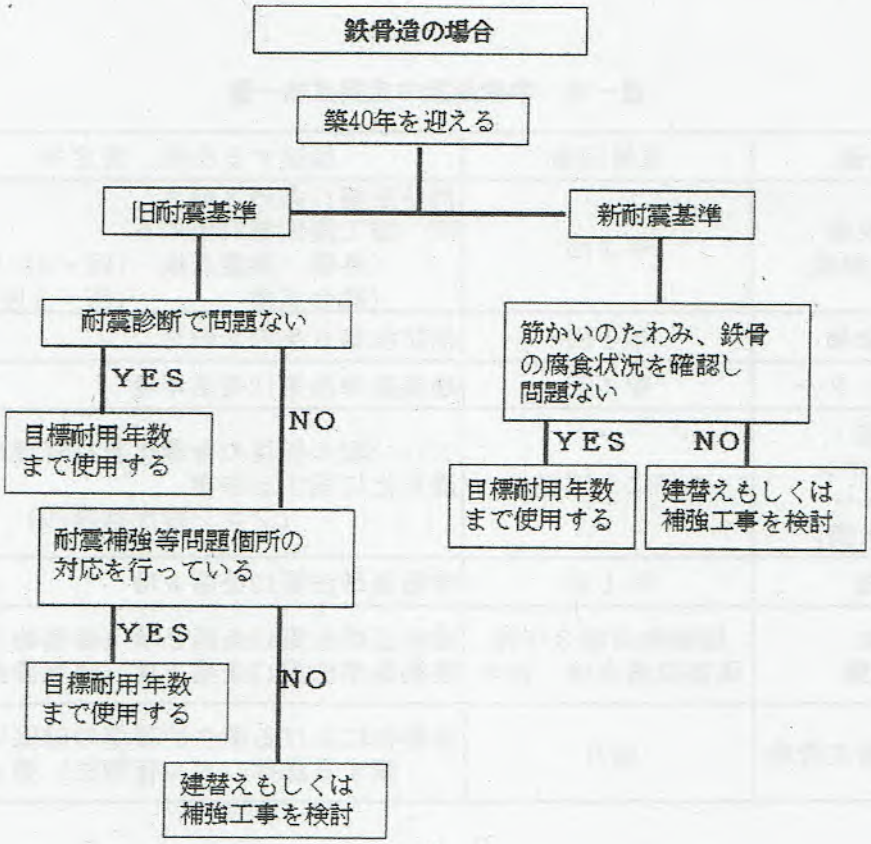
①	躯体コンクリートの圧縮強度による判定 鉄筋コンクリート造の建築物のうち、躯体コンクリートの圧縮強度が13.5N/mm2を上回っている場合、耐用年数を80年とします
②	躯体コンクリートの中性化深さによる判定 中性化深さが30ｍｍ以下であれば、耐用年数を80年とします
③	鉄筋の状態による耐用年数の決定 腐食の進んだ層状のさびがなければ、耐用年数を80年とします

表－５　鉄骨造の躯体の健全性判定方法

①	筋かいのたわみによる判定 軸組み筋かいや屋根面筋かいの状況を目視で確認し、たわみが見られない場合、耐用年数を80年とします
②	鉄骨の腐食度 主要構造部材について鉄骨の腐食状態を調べ、断面欠損（10%）を伴う腐食が発生していない場合、耐用年数を80年とします

図－2　築40年を迎えた施設の対応フロー





（２）　躯体以外の劣化状況の評価

施設の性能や機能を維持していくうえで把握しておくべき下記の５項目について、点検結果、現地調査及び経過年数等によって、施設の劣化状況を判断します。

躯体以外の劣化状況の評価をする項目

①屋根及び屋上防水　②外壁　③内部仕上げ　④電気設備　⑤機械設備

施設の安全性を確保し、その機能を適切に維持していくためには、施設の劣化を早い段階で把握し、劣化状況に応じて適切に対処することが重要です。そのためには、日頃から計画的に点検を実施することが必要となります。

点検は、関係法令等に基づき専門業者へ委託を行う「定期点検」と、施設管理者が自ら行う「自主点検」に大きく分けることができます。

これらの結果をもとに現地調査等を行い、不具合箇所の内容・状態を継続的に記録することで５項目の劣化状況を評価します。

１）　定期点検

様々な関係法令等により、施設規模や対象となる建物・設備に応じて点検の内容や頻度が義務付けられています。定期点検については表－６に示すとおりです。

表－６　学校施設の定期点検一覧

対象設備	点検回数	関連する法律、規定等
消防用設備 非常放送設備	年２回	消防法第17条の３の３ 同　施工規則第31条の６ （外観、機能点検　1回／6か月） （総合点検　1回／１年）
防火対象物	年１回	消防法第８条の２の２
防火シャッター	年１回	建築基準法第12条第４項
空調設備・ ガスヒーポン （7.5kw～ 50kw未満）	３年に１回以上	フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律 （フロン排出抑制法）
昇降機	年１回	建築基準法第12条第４項
建築物 建築設備	建築物点検３年毎 建築設備点検　毎年	建築基準法第12条第２項（建築物） 建築基準法第12条第４項（建築設備）
建築物環境衛生管理	毎月	建築物における衛生的環境の確保に関する法律（ビル管理法）第４条

2） 自主点検

施設管理者による、児童・生徒等が通常使用する施設及び設備について、目視を中心とした毎学期１回以上の点検や日常的な点検が、学校保健安全法施行規則第 28 条及び第 29 条にて義務付けられています。これらの点検については、教育委員会事務局で作成した「学校施設等点検マニュアル※」を活用して点検を実施します。

※市の公共施設管理者向けに作成された、「公共施設点検マニュアル」（平成 31 年（2019 年）２月作成）に基づき、内容を学校施設管理者向けに合わせて作成（平成 31 年（2019 年）４月）した施設点検マニュアル

対象施設に対して、表－７及び表－８に示すＡ～Ｄの４段階で劣化状況の判定を行います。

① 「屋根及び屋上防水、外壁」に関する評価

屋根及び屋上防水、外壁の劣化状況は、「定期点検」（建築基準法第 12 条第２項）、「自主点検」を基に現場調査を行い、図－３および図－４の判定基準に基づき表－７の評価をします。

表－７　４段階評価の考え方（屋上及び屋根、外壁）

良好

劣化

評価	基準
A	概ね良好
B	部分的に劣化（安全上・機能上、問題なし）
C	広範囲に劣化（不具合発生の兆し）
D	具体的な不具合があり、優先的に対応が求められる（部分的な場合も含む）

図－３　屋根及び屋上防水の劣化状況判定基準

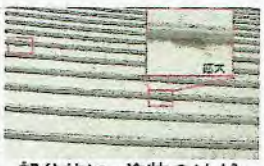
留意点

○最上階の天井において、降雨時や翌日の雨漏りがないか。または、雨漏りが原因と思われるシミやカビがないか

○防水面において、膨れ・剥がれ・破れ・穴開きなどがないか

○金属屋根においては、錆・損傷・腐朽などがないか

○１箇所の劣化事象に引っ張られることなく、全体の経年状況を踏まえた上で、このまま放置すると、他の場所でも同じように進行する可能性がある場合は１ランク引き上げる

評価／仕様	A	B
アスファルト保護防水	 良好 （汚れている程度） （改修後10年以内）	 部分的に、ひび割れ、変質、排水不良、目地シーリングの損傷がある
アスファルト露出防水	 良好 （汚れている程度） （改修後10年以内）	 部分的に、ふくれ、変質（摩耗）、排水不良がある
シート防水	 良好 （汚れている程度） （改修後10年以内）	 部分的に、ふくれ、しわ、変質（摩耗）、排水不良がある
塗膜防水	 良好 （汚れている程度） （改修後10年以内）	 部分的にふくれ、しわ、変質（スポンジ状）、排水不良がある
金属板（長尺、折板、平葺き）	 良好 （汚れている程度） （改修後10年以内）	 部分的に、塗装のはがれ、さび、変質、シーリング材のひび、金物のさびがある

C	D
 広範囲に、ひび割れ、変質、排水不良、土砂の堆積、雑草、目地シーリングの損傷が見られ、最上階天井に漏水痕がある	 広範囲に、損壊、幅広のひび割れ、排水不良があり、最上階天井に漏水が複数箇所ある
 広範囲に、ひび割れ、変質（摩耗）、排水不良、土砂の堆積、雑草が見られ、最上階天井に漏水痕がある	 広範囲に、破断、損壊、下地露出、幅広のひび割れがあり、最上階天井に漏水が複数箇所ある
 広範囲に、ふくれ、しわ、穴あき、変質（摩耗）、排水不良、土砂の堆積、雑草が見られ、最上階天井に漏水痕がある	 広範囲に、破断、めくれ、下地露出があり、最上階天井に漏水が複数箇所ある
 広範囲に、ふくれ、しわ、穴あき、変質（摩耗）、排水不良、土砂の堆積、雑草が見られ、最上階天井に漏水痕がある	 広範囲に、破断、めくれ、下地露出があり、最上階天井に漏水が複数箇所ある
 広範囲に、塗装のはがれ、さび、変質、シーリング材のひび、取付金物のさび、部分的な腐食・損壊があり、最上階天井に漏水痕がある	 広範囲に、さび、はがれ、腐食、取付金物の損壊があり、最上階天井に漏水が複数箇所ある

図－4　外壁の劣化状況判定基準

留意点

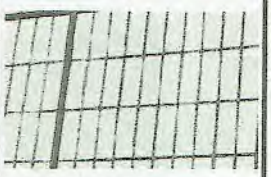
○外壁において、コンクリートが剥落し、鉄筋が露出している所は無いか

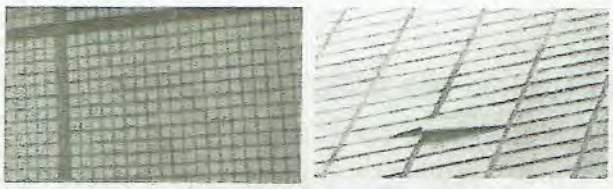
○外壁面の無い壁面において、雨漏りと思われるシミ垂れや塗装の剥がれがないか。また、降雨時や翌日に床面に水溜りができてないか

○外装材（モルタル・タイル・吹き付け材などの仕上げ材など）の亀裂、浮き、剥離、ひび割れ及び破損などがないか

○鋼製枠、蝶番などの腐食、変形、ぐらつきなどがないか

○窓枠と外壁との隙間に施されているシーリング材に硬化や切れなどがないか

仕様＼評価	A	B
塗り仕上げ	 良好 （汚れている程度） （改修後10年以内）	 部分的に、ひび割れ・変質・浮き・さび汁がある
タイル張り石張り	 良好 （汚れている程度） （改修後10年以内）	 部分的に、ひび割れ・変質・浮き・はらみ・さび汁・シーリング材のひびがある
金属系パネル	 良好 （汚れている程度） （改修後10年以内）	 部分的に、さび・変質・シーリング材のひびがある
セメント系パネル	 良好 （汚れている程度） （改修後10年以内）	 部分的に、ひび割れ・変質・欠損・シーリング材のひびがある
窓（サッシ）	 良好 （汚れている程度） （改修後10年以内）	 部分的に、変形・変質・シーリング材の硬化

C	D
 広範囲に、ひび割れ・亀甲状のひび割れ・変質・浮き・剥がれ・さび汁があり、小規模な漏水がある	 広範囲に、剥落・爆裂・幅広のひび割れがあり、内部の床に水たまり、漏水が複数箇所ある
 広範囲に、ひび割れ・変質・浮き・はらみ・さび汁・シーリング材のひびがあり、小規模な漏水がある	 広範囲に、剥落・爆裂・幅広のひび割れがあり、内部の床に水たまり、漏水が複数箇所ある
 広範囲に、さび・変質・シーリング材のひび・取付金物のさびがあり、小規模な漏水がある	 広範囲に、さび・腐食・ぐらつき・取付金物の腐食があり、内部の床に水たまり、漏水が複数箇所ある
 広範囲に、ひび割れ・変質・シーリング材のひび・取付金物のさびがあり、小規模な漏水がある	 欠落・ぐらつき・取付金物の腐食・シーリング材の欠落があり、内部の床に水たまり、漏水が複数箇所ある
 全体的に、変形・変質・さび・シーリングの硬化・ひび割れが見られる	 全体的に腐食・損壊・開閉不良があり、漏水がある

② 「内部仕上げ」に関する評価

内部仕上げの劣化状況を評価する部位は下記の５部位とします。内部仕上げは、劣化・機能停止等により建物全体に重大な被害が発生する可能性が少ない上、日常点検により不具合の発見がし易く、修繕も行い易いことから、経過年数と定期点検及び自主点検結果に基づいて現場確認を行い、表－８の判断基準により評価します。

内部仕上げの劣化状況を評価する部位

内部の床、壁、天井、開口部、手すり

③ 「電気設備、機械設備」に関する評価

電気設備の劣化状況を評価する部位は下記の５部位、機械設備の劣化状況を評価する部位は下記の６部位とします。電気設備、機械設備は、施設内に対象部位が隠ぺいされていること多く、目視で確認が困難なことから、経過年数と定期点検及び自主点検結果に基づき、表－８の判断基準により評価します。

電気設備の劣化状況を評価する部位

建築物内の分電盤、配線、配管、照明器具、昇降機

（受変電設備、自家発電設備、幹線設備は対象外）

機械設備の劣化状況を評価する部位

建築物内の給水配管、給湯配管、排水配管、ガス配管、衛生設備、冷暖房器具

（受水槽、高架水槽、浄化槽、各種ポンプ、屋外配管は対象外）

表－８　４段階評価の考え方（内部仕上げ・電気設備・機械設備）

良好

劣化

評価	経過年数
A	20 年未満
B	20～40 年
C	40 年以上
D	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合

4　構造躯体の健全性を保つための改修方針

構造躯体の健全性を保つためには、躯体以外で工事や修繕により劣化箇所を改修し、改善することが重要です。

Ｄ判定となった項目については、計画期間内に改修を行います。とりわけ、躯体の健全性に影響を及ぼす可能性が高い屋根、屋上防水及び外壁については、早急に対応する必要があるものとして優先的に改修を行います。

Ｃ判定となった項目については、劣化状況や施設への影響等を判断し、必要に応じて改修を行います。

Ａ及びＢ判定となった項目については、安全性や機能に問題がないと判断できることから経過観察とします。

5　長寿命化を目標とした修繕計画

（1）　改修サイクル

今後、目標耐用年数まで施設を使用するためには、計画的な改修が重要となります。学校施設改修の目安として国から示されている主な改修サイクルの目安は、表－９のとおりです。この目安に従い、適正なサイクルで予防保全的に改修を行うことにより、施設の長寿命化を図ります。

表－９　学校施設改修の目安

区　分	種　別	改修周期(年)
外壁	ﾀｲﾙ張り	30
	ｺﾝｸﾘｰﾄ打ち放し、ﾓﾙﾀﾙ塗り	30
	塗装仕上	20
	押出成形ｾﾒﾝﾄ板、鋼板等	40
	ｶｰﾃﾝｳｫｰﾙ	60
屋上	ｱｽﾌｧﾙﾄ保護防水	30
	ｼｰﾄ防水・塗膜防水	20
屋根	葺き屋根（金属葺き、ｽﾚｰﾄ葺き等）	40

出典：建設大臣官房官庁営繕部監修　　改訂　建築物のライフサイクルコスト

国土交通大臣官房官庁営繕部監修　平成 31 年版　建築物のライフサイクルコスト

（2） 長寿命化によるコストの見通し

平成27年度（2015年度）から令和元年度（2019年度）までの５年間で校舎の建替え等大規模工事は実施していませんが、学校教育施設の施設関連経費は表－10に示すとおり、年間約13億～34億円で、５年間の平均は約20.4億円／年となっています。

表－10 過去５年間における施設関連経費の推移

（円）

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	5年平均
施設整備費	1,147,320,514	1,615,250,161	1,959,885,434	1,496,631,880	3,185,054,000	1,880,828,398
維持修繕費	113,027,864	147,864,688	176,685,816	200,314,480	182,528,000	164,084,170
施設関連経費合計	1,260,348,378	1,763,114,849	2,136,571,250	1,696,946,360	3,367,582,000	2,044,912,567

「施設整備費」 ：校舎、体育館等の改築、耐震対策や大規模な改修等に係る工事費用等
「維持修繕費」 ：応急的な修繕費用等

① 長寿命化した場合のコストの比較

【計算条件】
- 評価Dの部位については、10年以内に改修を実施する
- 各部位の直近の工事年度から表－９の改修周期で改修を行う
- 建替えコストは工事費を２年間に均等分散する
- 築70年を経過した施設は、屋根及び屋上防水、外壁の改修は行わず、部分補修で対応する
- 建替え及び改修単価については、表－11の単価より算出
- 表－11以外の修繕及び改修コストについては、過去の新築時の費用を参考に654,000千円とする

表－11 建替え及び改修単価

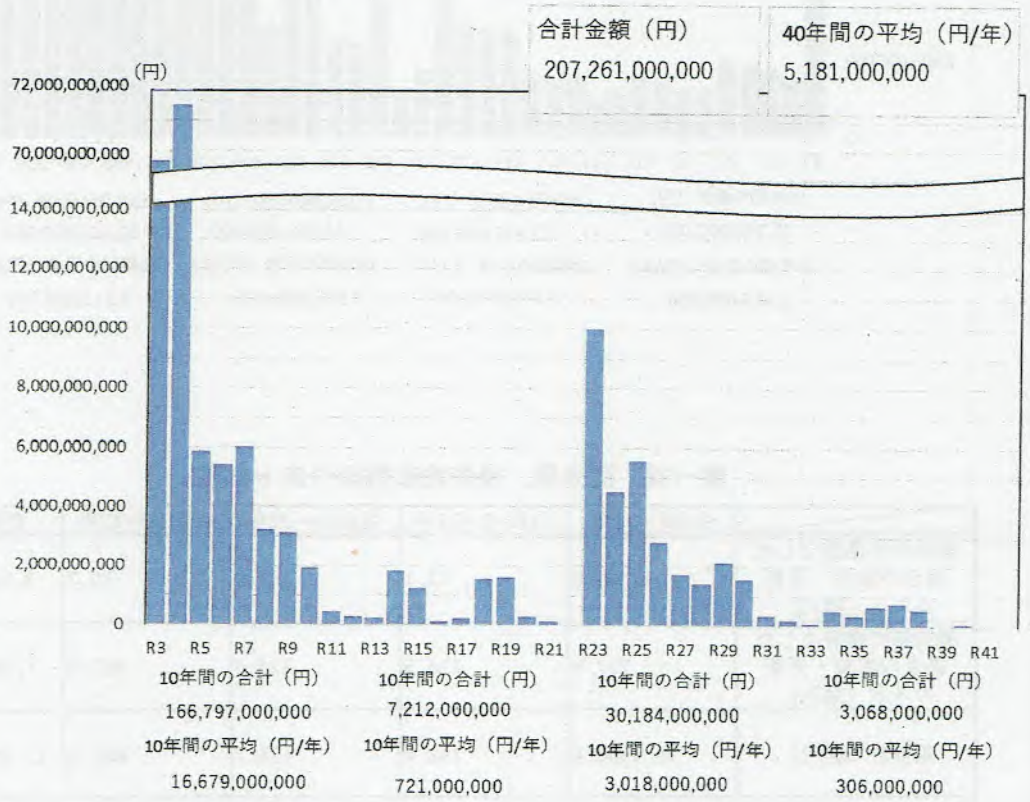
	建替え	外壁塗装（アスベストあり）	外壁塗装（アスベストなし）	外壁（押出しセメント板等）	屋上防水（シート防水等）	金属屋根
単価（円/㎡）	370,000	60,900	24,700	50,200	28,700	81,900

※建替えについては延べ床面積、外壁については見附面積、屋上防水・金属屋根については投影面積とする
単価については、過去５年間の同様の改修工事より算出

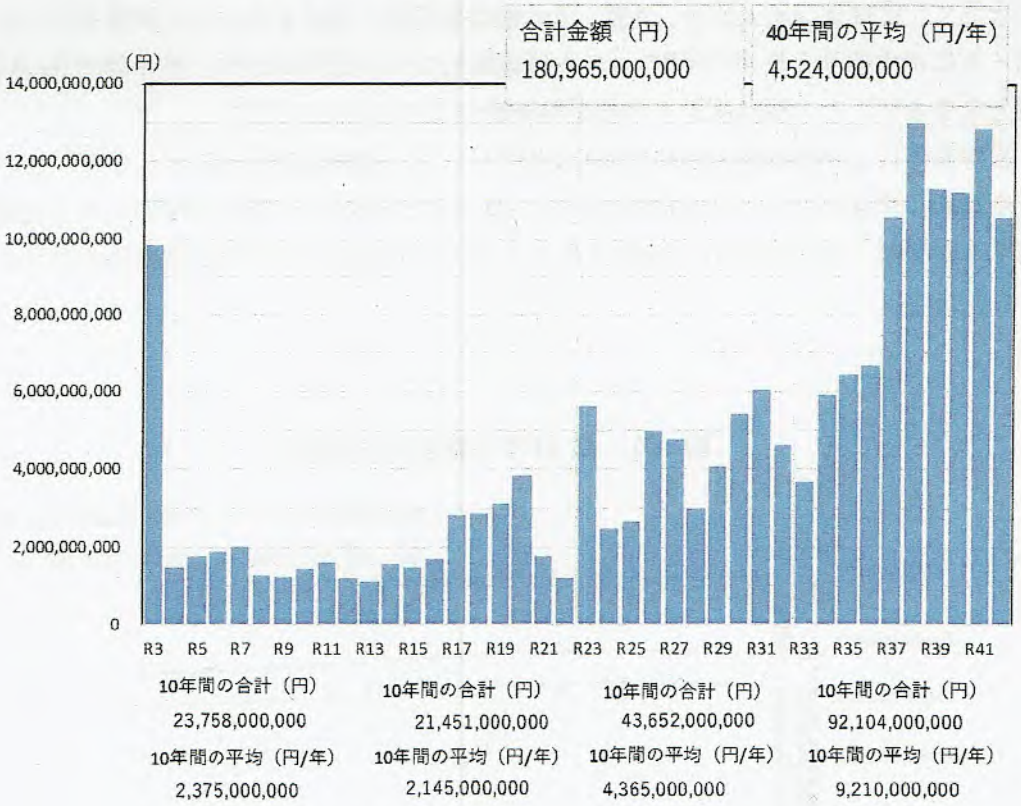
文部科学省の調査によれば、学校施設の建替えまでの平均年数は、鉄筋コンクリート造の場合、おおむね42年となっています。そこで、建替えを建築後40年で行うものとして、屋根及び屋上防水、外壁、その他改修修繕、建替えのコスト試算を行うと、図－5に示す通り今後40年間のコストは総額約2,073億円かかり、年平均で51.8億円となります。この額は直近5年の平均経費の2.5倍となります。

長寿命化により建築物の耐用年数を80年として、屋根及び屋上防水、外壁、その他改修修繕、建替えのコスト試算を行うと、図－6に示す通り今後40年のコストは総額約1,810億円、年平均で45.2億円となります。この額は直近5年の平均経費の2.2倍となります。

図－5　築40年で建替えする場合



図－6　長寿命化により築80年で建替えする場合



表－12　従来型、長寿命化型のコスト比較

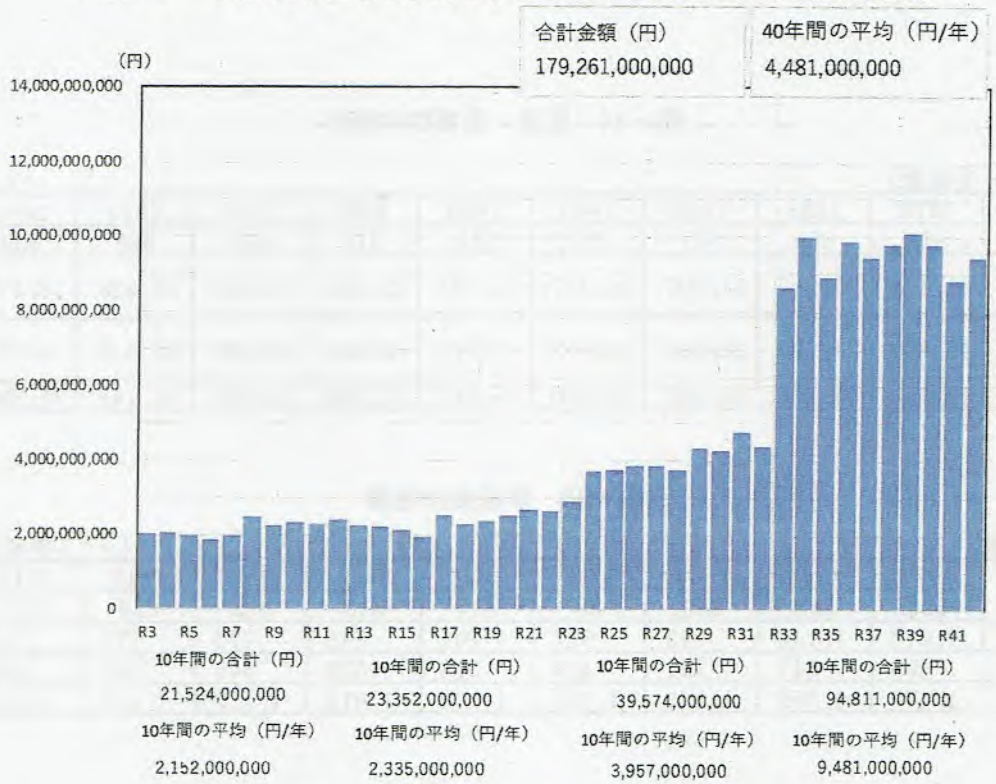
	令和3～12年	令和13～22年	令和23～32年	令和33～42年	合計
築40年で建替えした場合の維持・更新コスト（億円）	1,668.0	72.1	301.8	30.7	2,072.6
築80年で建替えした場合の維持・更新コスト（億円）	237.6	214.5	436.5	921.0	1,809.6
差引き（億円）	△ 1430.4	142.4	134.7	890.3	△ 263.0

② 予算規模による平準化

過去５年の施設関連経費の予算規模に合わせ、図－６の予算を平準化した図が図－７となります。施設を長寿命化し予算を平準化した場合、今後 40 年のコストは総額約 1,793 億円、年平均で 44.8 億円となります。なお、財政支出の平準化を推進するために、建替えについては、早期の段階から検討をする必要があり、目標耐用年数の 20 年前から検討を開始します。

ただし、長寿命化を図ったとしても令和 33 年（2051 年）からの 10 年間に建替えが集中し、維持・更新コストが一時的に膨大になります。また、平準化は建替えや改修を先延ばししているに過ぎず、改修サイクルを伴う予防保全は厳しくなっていきます。

図－７　長寿命化により築 80 年で建替えし予算上平準化する場合



表－13　長寿命化型、長寿命化平準化型のコスト比較

	令和3～12年	令和13～22年	令和23～32年	令和33～42年	合計
築80年で建替えした場合の維持・更新コスト（億円）	237.6	214.5	436.5	921.0	1,809.6
築80年で建替え、平準化した場合の維持・更新コスト（億円）	215.2	233.5	395.7	948.1	1,792.5
差引き（億円）	△ 22.4	19.0	△ 40.8	27.1	△ 17.1

（3） 学校施設の運営、活用状況

本計画策定後においても、学校施設の老朽化は進行し、劣化などの状況は変化していくとともに、今後の学校教育の進展や児童・生徒数の推移、学校を取り巻く環境の変化などにより、学校施設の規模や配置は変わっていきます。

① 児童・生徒数の推移

本市の小学校の児童数は昭和56年（1981年）度の45,078人をピークに減少し、令和2年（2020年）度には17,429人となり、ピーク時の38.7%となっています。

また、本市の中学校の生徒数は昭和61年（1986年）度の22,187人をピークに減少し、令和2年（2020年）度には9,117人となりピーク時の41.1%となっています。

横須賀市の将来推計人口によれば、今後も14歳以下の年少人口の減少は続き、令和17年（2035年）度には令和2年（2020年）度との比で約1割の減少が見込まれます。

表－14 児童・生徒数の推移

〈児童・生徒数〉 （人）

	1978	1983	1988	1993	1998	2003	2008	2013	2018
	S53	S58	S63	H5	H10	H15	H20	H25	H30
小学校児童数	41,143	43,286	31,807	26,227	23,198	22,425	22,169	20,528	18,316
中学校生徒数	16,440	21,007	20,360	14,703	12,412	10,833	10,491	10,618	9,572
合計	57,583	64,293	52,167	40,930	35,610	33,258	32,660	31,146	27,888

表－15 学級数の推移

〈学級数〉 （学級）

	1978	1983	1988	1993	1998	2003	2008	2013	2018
	S53	S58	S63	H5	H10	H15	H20	H25	H30
小学校	1,074	1,142	922	827	741	741	776	771	757
中学校	404	517	501	424	361	329	343	353	340
合計	1,478	1,659	1,423	1,251	1,102	1,070	1,119	1,124	1,097

② 学校施設の規模

本市の小・中学校は、「横須賀市立小・中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針　改定版」（平成29年（2017年）1月改定）（以下「適正規模・配置に関する基本方針」という。）において、小学校、中学校共に普通学級12～24学級を適正規模としています。令和２年度（2020年度）現在、表－16に示すとおり適正規模校は６割程度となっています。

「令和２年度　児童・生徒・学級数推計資料」を基に、５年後の学校施設の規模の状況を推計したものが表－17となります。令和２年度と比較すると、小学校で５校、中学校で４校、新たに小規模校となります。このように今後市域全体で学校施設の小規模化が進む見通しとなっています。

表－16　令和２年度（2020年度）　小・中学校学級規模別学校数一覧

（校）

規模／学校	過小規模校	小規模校	適正規模校	大規模校	合計
	5学級以下	6学級以上 11学級以下	12学級以上 24学級以下	25学級以上	
小学校	0	14	32	0	46
中学校	0	11	12	0	23

2020年5月1日現在

表－17　令和８年度（2026年度）　小・中学校学級規模別学校数一覧

（校）

規模／学校	過小規模校	小規模校	適正規模校	大規模校	合計
	5学級以下	6学級以上 11学級以下	12学級以上 24学級以下	25学級以上	
小学校	0	19	27	0	46
中学校	0	15	8	0	23

2026年度（推計）

③ 学級規模と延床面積の関係

学校施設は、普通教室、特別教室、職員室や保健室をはじめとする管理諸室、昇降口や便所、廊下等のその他の部分から構成されています。児童・生徒の減少により学級数が減ると、普通教室や職員室、昇降口、便所等の必要数は少なくなりますが、特別教室や保健室等は、その性質上、学級数が少なくなっても必要数はあまり変わりません。このため、児童・生徒数の減少と学校施設の必要面積は比例しません。同様に、体育館等も、競技に必要な最低面積を確保する必要があるため、学級数が少なくなっても、必要な施設の規模はあまり変わりません。

表－18に小規模校と適正規模校の延床面積の違いを示しました。この場合、学級数が４倍となっても、延床面積は1.7倍にとどまります。

表－18　小学校の校舎における学級数の違いによる延床面積の違い

小学校
普通学級　６、特別支援学級　２

種別		室名	室数
教室	1	普通教室	6
	2	特別支援教室	2
特別教室	1	理科教室	2
	2	生活教室	2
	3	音楽教室	2
	4	図面工作教室	2
	5	家庭科教室（調理室）	2
	6	家庭科教室（被覆製作室）	2
	7	コンピューター教室	2
	8	図書室	3
	9	特別活動教室	2
	10	教育相談室	1
	11	推計誤差対応教室	1
	12	少人数授業用教室	2
	13	その他教育活動用教室	2
		小計	33
管理諸室	1	校長室	1
	2	職員室	2
	3	事務室	1
	4	保健室	2
	6	放送室	1
	7	会議室	1
	8	印刷室	1
	9	職員更衣室	1
	10	用務員室	1
	12	職員・来校者用玄関	1
	13	教材等管理室	2
	15	倉庫	1
	16	資料室・耐火書庫	1
	17	ＰＴＡ活動室	1
	18	給食室	7
その他	1	児童更衣室	1
	2	昇降口	2
	3	便所	4
	4	廊下・階段	16
計			75
延床面積（㎡）			5,271

普通学級２４、特別支援学級５

種別		室名	室数
教室	1	普通教室	24
	2	特別支援教室	5
特別教室	1	理科教室	2
	2	生活教室	2
	3	音楽教室	4
	4	図面工作教室	2
	5	家庭科教室（調理室）	2
	6	家庭科教室（被覆製作室）	2
	7	コンピューター教室	2
	8	図書室	3
	9	特別活動教室	8
	10	教育相談室	1
	11	推計誤差対応教室	1
	12	少人数授業用教室	2
	13	その他教育活動用教室	5
		小計	65
管理諸室	1	校長室	1
	2	職員室	3
	3	事務室	1
	4	保健室	5
	6	放送室	1
	7	会議室	1
	8	印刷室	1
	9	職員更衣室	1
	10	用務員室	1
	12	職員・来校者用玄関	1
	13	教材等管理室	2
	15	倉庫	1
	16	資料室・耐火書庫	1
	17	ＰＴＡ活動室	1
	18	給食室	7
その他	1	児童更衣室	1
	2	昇降口	2
	3	便所	13
	4	廊下・階段	28
計			132
延床面積（㎡）			9,205

※普通教室の床面積を70㎡とし、床面積140㎡必要な教科等については２室分相当と考え必要部屋数の積み上げを行う。

参考：横須賀市小学校教室等活用基準、横須賀市小学校学校建築標準

④ 適正規模・適正配置検討の必要性

現在、適正規模校が全体の６割程度であり、将来的にも年少人口の減少が続き、小規模校が増加することが見込まれます。現在の規模で学校施設を維持していくことは、児童・生徒数と施設規模の乖離が進むことにより、コスト面でも厳しくなります。維持・更新コストの軽減を図る意味でも、「適正規模・適正配置計画」の検討が必要です。

また、本市は起伏の多い丘陵地に位置しており、一部の学校では、学校施設の位置する場所も「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」（以下、「土砂災害防止法」とする。）に基づき、「土砂災害特別警戒区域」（以下、「特別警戒区域」とする。）に指定されています。特別警戒区域内において学校の建替えによる開発行為を行う場合、建築物に対して土砂災害を防止するために必要な措置を講じなければなりません。具体的には建築物の構造が土砂災害の発生原因となる落石や土砂崩れ等の自然現象により建築物に作用すると想定される衝撃に対して耐える安全なものとなるようにしなければなりません。特別警戒区域内に位置している学校は、他の学校に比べ、建替えコストが高くなることが想定され、安全性への配慮から、建替えが困難な施設もあり、建替えの在り方については早急な検討が必要となります。

※土砂災害特別警戒区域（土砂災害防止法第９条第１項）

急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域で特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制などが行われます。

※開発区域の許可制（土砂災害防止法第 10 条第１項）

土砂災害特別警戒区域内で、住宅宅地分譲や社会福祉施設、学校（特別支援学校及び幼稚園）および医療施設といった災害弱者関連施設の建築のための開発行為については、土砂災害を防止するために自ら施行しようとする対策工事の計画が、安全を確保するために必要な技術的基準に従っているものと都道府県知事が判断した場合に限って許可されることになります。

※建築物の構造規制（建築基準法施行令第 80 条の３）

土砂災害特別警戒区域内に居室を有する建築物の新築・増築等を行う場合は、住民などの生命または身体に著しい危害が生ずるおそれがある建築物の損壊を防ぐために、急傾斜地の崩壊などに伴う土石などが建築物に及ぼす力に対して、建築物の構造が安全なものとなるようにするために、居室を有する建築物については建築確認の制度が適用されます。

6　学校施設の目指すべき姿

学校施設は子どもたちの学習、生活の場であり、学校教育活動を行うための基本的な教育条件の一つです。子どもが安全で安心した学校生活を送ることができるように、災害に強く、学習能率の向上に資する快適な環境、長期にわたり良好な状態で使用される学校施設を目指します。

7　長寿命化計画の継続的運用方針

（1）　情報基盤の整備と活用

施設の基本情報をデータ化し、工事履歴や本計画に基づき作成した劣化情報を教育委員会事務局にて一元管理していきます。

（2）　推進体制等の整備

公共施設マネジメント戦略会議、ＦＭ戦略プラン検討部会等を活用して、全庁的な体制で対応を図っていきますが、学校施設に関しては教育委員会事務局を中心に、本計画を含む学校施設のマネジメントを行っていきます。

資料編

表　施設の劣化状況の調査一覧

□：築50年以上　□：築30年以上　基準 2020

A：現状良好　B：部分的に劣化　C：広範囲に劣化　D：早急に対応する必要

通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	用途区分 学校種別	用途区分 建物用途	構造	階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全性 基準	耐震安全性 診断	耐震安全性 補強	長寿命化判定 試算上の区分	劣化状況調査 躯体・屋上	劣化状況調査 外壁	劣化状況調査 内部仕上	劣化状況調査 電気設備	劣化状況調査 機械設備	備考
1	561	追浜小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	493	1962	S37	58	旧	済	済	長寿命	A	C	C	B	C	
2	561	追浜小学校	A棟	小学校	校舎	RC	3	3,263	1976	S51	44	旧	済	済	長寿命	A	B	B	C	C	
3	561	追浜小学校	B棟	小学校	校舎	RC	3	1,484	1976	S51	44	旧	済	済	長寿命	C	B	B	C	C	
4	563	夏島小学校	教室棟	小学校	校舎	RC	3	2,413	1955	S30	65	旧	済	済	長寿命	B	A	C	C	C	
5	563	夏島小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	490	1966	S41	54	旧	済	済	長寿命	C	C	B	C	C	
6	563	夏島小学校	管理教室棟	小学校	校舎	RC	3	2,680	1978	S53	42	旧	済	済	長寿命	A	C	B	C	C	
7	562	浦郷小学校	第1～3校舎	小学校	校舎	RC	3	4,981	1964	S39	56	旧	済	済	長寿命	C	B	C	C	C	
8	562	浦郷小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	621	1974	S49	46	旧	済	－	長寿命	A	B	B	C	C	
9	562	浦郷小学校	第4校舎	小学校	校舎	RC	3	1,044	1981	S56	39	旧	済	－	長寿命	A	B	B	C	C	
10	562	浦郷小学校	第5校舎	小学校	校舎	S	2	951	2015	H27	5	新	－	－	長寿命	A	A	A	A	A	
11	599	鷹取小学校	校舎	小学校	校舎	RC	4	6,793	1975	S50	45	旧	済	済	長寿命	C	B	B	C	C	
12	599	鷹取小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	645	1978	S53	42	旧	済	－	長寿命	A	B	B	B	C	
13	564	船越小学校	校舎	小学校	校舎	RC	3	4,494	1966	S41	54	旧	済	済	長寿命	B	B	B	C	C	
14	564	船越小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	635	1978	S53	42	旧	済	済	長寿命	B	B	B	C	C	
15	565	田浦小学校	教室棟	小学校	校舎	RC	3	2,287	1953	S28	67	旧	済	済	長寿命	B	B	B	C	C	
16	565	田浦小学校	管理教室棟	小学校	校舎	RC	3	1,783	1968	S43	52	旧	済	済	長寿命	B	B	B	C	C	
17	565	田浦小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	509	1974	S49	46	旧	済	済	長寿命	B	B	B	C	C	
18	566	長浦小学校	校舎	小学校	校舎	RC	4	5,007	1992	H4	28	新	－	－	長寿命	B	B	B	B	B	
19	566	長浦小学校	体育館	小学校	体育館	RC	2	771	1992	H4	28	新	－	－	長寿命	B	B	B	B	B	
20	567	逸見小学校	校舎	小学校	校舎	RC	3	3,220	1957	S32	63	旧	済	済	長寿命	B	D	B	C	C	
21	567	逸見小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	455	1974	S49	46	旧	済	済	長寿命	B	D	B	C	C	
22	566	沢山小学校	校舎	小学校	校舎	RC	3	2,579	1960	S35	60	旧	済	済	長寿命	B	D	B	C	C	
23	568	沢山小学校	特別教室棟	小学校	校舎	RC	2	287	1979	S54	41	旧	済	－	長寿命	B	B	B	B	B	
24	2731	桜小学校	A棟	小学校	校舎	RC	4	4,103	1981	S56	39	旧	済	－	長寿命	B	B	B	B	B	
25	2731	桜小学校	B棟	小学校	校舎	RC	4	2,877	2000	H12	20	新	－	済	長寿命	B	B	B	B	B	
26	570	汐入小学校	校舎	小学校	校舎	RC	3	3,968	1964	S39	56	旧	済	済	長寿命	C	B	B	C	C	
27	570	汐入小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	489	1974	S49	46	旧	済	－	長寿命	B	B	B	B	B	
28	573	諏訪小学校	校舎	小学校	校舎	RC	4	8,286	2012	H24	8	新	－	－	長寿命	A	A	A	A	A	諏訪幼稚園含
29	576	田戸小学校	校舎	小学校	校舎	RC	3	5,464	1957	S32	63	旧	済	済	長寿命	C	B	B	B	C	
30	576	田戸小学校	体育館	小学校	校舎	S	1	634	1978	S53	42	旧	済	済	長寿命	C	C	C	C	C	
31	577	山崎小学校	管理教室棟	小学校	校舎	RC	3	2,540	1968	S43	52	旧	済	済	長寿命	B	B	A	C	A	
32	577	山崎小学校	教室棟	小学校	校舎	RC	4	2,776	1979	S54	41	旧	済	済	長寿命	A	B	B	B	B	
33	577	山崎小学校	体育館	小学校	校舎	S	1	561	1966	S41	54	旧	済	済	長寿命	B	B	C	C	C	
34	574	鷗島小学校	校舎・体育館	小学校	校舎	RC	3	6,128	1955	S30	65	旧	済	済	長寿命	B	B	B	C	C	
35	575	鶴久保小学校	第1校舎	小学校	校舎	RC	3	5,070	1969	S44	51	旧	済	済	長寿命	B	A	B	C	C	
36	575	鶴久保小学校	第2校舎	小学校	校舎	RC	3	2,002	1978	S53	42	旧	済	済	長寿命	C	C	B	C	C	
37	575	鶴久保小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	644	1976	S51	44	旧	済	済	長寿命	A	C	C	C	C	
38	578	公郷小学校	1棟	小学校	校舎	RC	3	2,757	1960	S55	40	旧	済	済	長寿命	A	D	B	B	B	
39	578	公郷小学校	2棟	小学校	校舎	RC	4	2,172	1975	S50	45	旧	済	済	長寿命	B	A	B	C	C	
40	578	公郷小学校	3棟	小学校	校舎	RC	3	2,592	1974	S49	46	旧	済	済	長寿命	B	B	B	C	C	
41	578	公郷小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	676	1967	S42	53	旧	済	済	長寿命	B	B	C	B	C	
42	569	池上小学校	校舎	小学校	校舎	RC	4	5,310	1978	S53	42	旧	済	済	長寿命	A	B	B	C	C	
43	569	池上小学校	C棟	小学校	校舎	S	3	1,171	2012	H24	8	新			長寿命	A	A	A	A	A	
44	569	池上小学校	体育館	小学校	校舎	S	1	705	1978	S53	42	旧	済	済	長寿命	B	C	B	C	C	
45	580	城北小学校	第1校舎	小学校	校舎	RC	3	2,856	1973	S48	47	旧	済	済	長寿命	B	D	B	C	C	
46	580	城北小学校	第2校舎	小学校	校舎	RC	4	2,909	1984	S59	36	新			長寿命	A	A	B	B	B	
47	580	城北小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	846	1968	S43	52	旧	済	済	長寿命	B	B	B	B	C	
48	579	衣笠小学校	校舎	小学校	校舎	RC	3	5,510	1958	S33	62	旧	済	済	長寿命	C	C	B	C	C	
49	607	大矢部小学校	校舎	小学校	校舎	RC	3	5,275	1980	S55	40	旧	済	済	長寿命	C	B	B	B	B	
50	607	大矢部小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	713	1981	S56	39	旧	済	済	長寿命	B	B	B	B	B	
51	594	森崎小学校	北校舎	小学校	校舎	RC	3	2,922	1968	S43	52	旧	済	済	長寿命	C	B	C	C	C	
52	594	森崎小学校	南校舎	小学校	校舎	RC	3	3,578	1971	S46	49	旧	済	済	長寿命	B	B	C	C	C	
53	594	森崎小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	824	1972	S47	48	旧	済	済	長寿命	B	B	B	C	C	
54	581	大津小学校	第1校舎	小学校	校舎	RC	3	3,656	1968	S43	52	旧	済	済	長寿命	A	C	B	C	C	
55	581	大津小学校	第2校舎	小学校	校舎	RC	3	1,357	1976	S51	44	旧	済	済	長寿命	A	A	B	C	C	
56	581	大津小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	699	1981	S56	39	旧	済	済	長寿命	C	B	B	C	C	
57	606	根岸小学校	校舎	小学校	校舎	RC	4	5,927	1985	S60	35	新			長寿命	B	C	B	A	A	
58	606	根岸小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	844	1964	S39	56	旧	済	済	長寿命	A	C	C	C	C	
59	583	走水小学校	校舎	小学校	校舎	RC	4	3,077	1975	S50	45	旧	済	済	長寿命	D	C	B	C	C	
60	583	走水小学校	体育館	小学校	体育館	RC	1	460	1975	S50	45	旧	済	済	長寿命	B	C	C	C	C	
61	582	馬堀小学校	本館	小学校	校舎	RC	3	2,549	1972	S47	48	旧	済	済	長寿命	A	A	B	C	C	

□：築50年以上　□：築30年以上　基準 2020

A：概ね良好　B：部分的に劣化　C：広範囲に劣化　D：早急に対応する必要

通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	用途区分 学校種別	用途区分 建物用途	構造	階数	延床面積（㎡）	建築年度 西暦	建築年度 和暦	経年数	耐震安全性 基準	耐震安全性 診断	耐震安全性 補強	長寿命化判定 試算上の区分	屋根・庇上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	備考
62	582	馬堀小学校	新館	小学校	校舎	RC	3	2,523	1978	S53	42	旧	済	済	長寿命	C	C	B	C	C	
63	582	馬堀小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	668	1976	S51	44	旧	済	済	長寿命	B	B	B	C	C	
64	601	望洋小学校	管理教室棟	小学校	校舎	RC	4	3,115	1975	S50	45	旧	済	済	長寿命	B	B	B	C	C	
65	601	望洋小学校	教室棟	小学校	校舎	RC	4	2,180	1978	S53	42	旧	済	済	長寿命	C	C	B	B	B	
66	601	望洋小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	650	1978	S53	42	旧	済	済	長寿命	B	B	B	C	C	
67	2732	大塚台小学校	本校舎	小学校	校舎	RC	3	10,505	2003	H15	17	新	－	－	長寿命	B	B	B	B	B	
68	2732	大塚台小学校	別館	小学校	校舎	S	3	1,425	2006	H18	14	新	－	－	長寿命	A	C	B	B	B	
69	585	浦賀小学校	管理教室棟	小学校	校舎	RC	3	4,022	1961	S36	59	旧	済	済	長寿命	A	A	C	C	C	
70	585	浦賀小学校	教室棟	小学校	校舎	RC	4	2,282	1977	S52	43	旧	済	済	長寿命	C	B	B	C	C	
71	585	浦賀小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	740	1980	S55	40	旧	済	済	長寿命	A	C	C	C	C	
72	604	小原台小学校	A棟	小学校	校舎	RC	4	4,192	1977	S52	43	旧	済	済	長寿命	B	A	C	C	C	
73	604	小原台小学校	B棟	小学校	校舎	RC	3	1,829	1977	S52	43	旧	済	済	長寿命	A	C	C	C	C	
74	604	小原台小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	706	1978	S53	42	旧	済	済	長寿命	B	B	B	C	C	
75	584	鶴巻小学校	第1棟	小学校	校舎	RC	3	2,442	1967	S42	53	旧	済	済	長寿命	A	A	B	C	C	
76	584	鶴巻小学校	第2棟	小学校	校舎	RC	3	2,021	1972	S47	48	旧	済	済	長寿命	B	C	B	C	C	
77	584	鶴巻小学校	第3棟	小学校	校舎	RC	3	2,416	1982	S57	38	新			長寿命	B	B	C	C	C	
78	584	鶴巻小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	624	1968	S43	52	旧	済	済	長寿命	B	A	B	C	C	
79	586	高坂小学校	第1校舎	小学校	校舎	RC	3	5,549	1973	S48	47	旧	済	済	長寿命	C	B	B	B	B	
80	586	高坂小学校	第2校舎	小学校	校舎	RC	3	1,209	1981	S56	39	旧	済	－	長寿命	A	B	B	B	B	
81	586	高坂小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	643	1977	S52	43	旧	済	－	長寿命	B	C	C	C	C	
82	595	岩戸小学校	校舎	小学校	校舎	RC	4	5,306	1973	S48	47	旧	済	済	長寿命	B	C	B	C	C	
83	595	岩戸小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	661	1979	S54	41	旧	済	済	長寿命	B	C	B	B	B	
84	587	久里浜小学校	北校舎	小学校	校舎	RC	3	3,905	1969	S44	51	旧	済	済	長寿命	B	A	B	C	C	
85	587	久里浜小学校	南校舎	小学校	校舎	RC	3	3,034	1975	S50	45	旧	済	済	長寿命	C	B	B	C	C	
86	587	久里浜小学校	体育館	小学校	校舎	S	1	660	1977	S52	43	旧	済	済	長寿命	B	B	B	C	C	
87	589	明浜小学校	A棟	小学校	校舎	RC	3	3,738	1970	S45	50	旧	済	済	長寿命	B	C	B	C	C	
88	589	明浜小学校	B棟	小学校	校舎	RC	3	3,572	1974	S49	46	旧	済	済	長寿命	B	C	B	C	C	
89	589	明浜小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	613	1966	S41	54	旧	済	済	長寿命	A	B	C	C	C	
90	605	神明小学校	校舎	小学校	校舎	RC	3	6,008	1978	S53	42	旧	済	済	長寿命	A	B	B	C	C	
91	605	神明小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	749	1979	S54	41	旧	済	済	長寿命	B	B	C	A	B	
92	597	粟田小学校	A棟	小学校	校舎	RC	3	2,879	1973	S48	47	旧	済	済	長寿命	C	C	B	C	C	
93	597	粟田小学校	B棟	小学校	校舎	RC	4	3,465	1975	S50	45	旧	済	済	長寿命	A	C	B	C	C	
94	597	粟田小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	665	1977	S52	43	旧	済	済	長寿命	A	C	B	C	C	
95	606	野比小学校	校舎	小学校	校舎	RC	4	5,565	1982	S57	38	新	－	－	長寿命	B	C	B	B	B	
96	606	野比小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	825	1983	S58	37	新	－	－	長寿命	A	C	B	B	B	
97	610	野比東小学校	校舎	小学校	校舎	RC	4	5,998	1996	H8	24	新	－	－	長寿命	C	B	B	B	B	
98	610	野比東小学校	体育館	小学校	体育館	RC	2	1,170	1996	H8	24	新	－	－	長寿命	A	D	A	B	B	
99	589	北下浦小学校	第1校舎	小学校	校舎	RC	3	3,247	1974	S49	46	旧	済	済	長寿命	B	D	B	C	C	
100	589	北下浦小学校	第2、3校舎	小学校	校舎	RC	3	2,109	1972	S47	48	旧	済	済	長寿命	A	B	B	C	C	
101	589	北下浦小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	511	1966	S41	54	旧	済	済	長寿命	C	C	B	C	C	
102	603	津久井小学校	校舎	小学校	校舎	RC	4	6,118	1976	S51	44	旧	済	済	長寿命	C	C	B	C	C	
103	603	津久井小学校	新校舎	小学校	校舎	RC	3	1,276	1982	S57	38	新	－	－	長寿命	C	C	B	B	B	
104	603	津久井小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	698	1979	S54	41	旧	済	－	長寿命	A	B	B	B	B	
105	591	長井小学校	学習棟	小学校	校舎	RC	3	4,309	1976	S51	44	旧	済	済	長寿命	C	B	B	C	C	
106	591	長井小学校	管理棟	小学校	校舎	RC	3	1,463	1981	S56	39	旧	済	－	長寿命	B	B	B	C	C	
107	591	長井小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	719	1979	S54	41	旧	済	済	長寿命	A	C	C	B	B	
108	602	富士見小学校	第1校舎	小学校	校舎	RC	3	3,304	1980	S55	40	旧	済	－	長寿命	B	A	B	B	B	
109	602	富士見小学校	第2校舎	小学校	校舎	RC	3	1,458	1985	S60	35	新	－	－	長寿命	A	A	B	B	B	
110	602	富士見小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	651	1966	S41	54	旧	済	済	長寿命	C	B	C	B	C	
111	590	武山小学校	管理教室棟	小学校	校舎	RC	4	4,479	1972	S47	48	旧	済	済	長寿命	B	B	B	C	C	
112	590	武山小学校	教室棟	小学校	校舎	RC	3	2,250	1984	S59	36	新	－	－	長寿命	B	B	B	B	B	
113	590	武山小学校	体育館	小学校	体育館	RC	2	1,504	2004	H16	16	新	－	－	長寿命	B	D	C	A	A	
114	609	荻野小学校	A棟	小学校	校舎	RC	4	3,230	1981	S56	39	旧	済	済	長寿命	C	A	B	B	B	
115	609	荻野小学校	B棟	小学校	校舎	RC	3	2,303	1981	S56	39	旧	済	済	長寿命	B	A	B	B	B	
116	609	荻野小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	717	1983	S58	37	新	－	－	長寿命	C	B	B	B	B	
117	592	大楠小学校	管理教室棟	小学校	校舎	RC	3	4,273	1975	S50	45	旧	済	済	長寿命	B	B	B	C	C	幼稚園を含む
118	592	大楠小学校	教室棟	小学校	校舎	RC	3	1,493	1979	S54	41	旧	済	済	長寿命	B	B	B	B	B	
119	592	大楠小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	643	1976	S51	44	旧	済	－	長寿命	B	B	C	C	C	
120	4001	追浜中学校	校舎	中学校	校舎	RC	4	7,769	1981	S56	39	旧	済	済	長寿命	C	B	B	B	B	
121	4001	追浜中学校	体育館	中学校	体育館	S	1	800	1965	S40	55	旧	済	済	長寿命	A	C	B	B	C	
122	4001	追浜中学校	木工室	中学校	校舎	RC	1	121	2015	H27	5	新	－	－	長寿命	A	A	A	A	A	
123	4001	追浜中学校	金工室	中学校	校舎	RC	1	121	2015	H27	5	新	－	－	長寿命	A	A	A	A	A	

□:築50年以上　□:築30年以上　基準 2020

A:概ね良好　C:広範囲に劣化
B:部分的に劣化　D:早急に対応する必要

通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	用途区分 学校種別	用途区分 建物用途	構造	階数	延床面積(㎡)	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	耐震安全性 基礎	耐震安全性 診断	耐震安全性 補強	長寿命化判定 試算上の区分	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	備考
124	4001	追浜中学校	武道場・部室	中学校	武道場	RC	2	801	1989	H元	31	新			長寿命	C	B	B	B	B	
125	4026	鷹取中学校	校舎	中学校	校舎	RC	4	5,593	1980	S55	40	旧	済	済	長寿命	D	B	B	B	B	
126	4026	鷹取中学校	技術科室	中学校	校舎	S	1	243	1981	S56	39	旧	済	－	長寿命	A	A	B	B	B	
127	4026	鷹取中学校	体育館	中学校	体育館	S	1	871	1981	S56	39	旧	済	済	長寿命	B	B	B	B	B	
128	4026	鷹取中学校	武道館・部室	中学校	武道場	RC	2	806	1998	H10	22	新	－	－	長寿命	A	B	A	A	A	
129	4002	田浦中学校	生徒棟	中学校	校舎	RC	3	2,274	1967	S42	53	旧	済	済	長寿命	A	D	B	C	C	
130	4002	田浦中学校	管理棟	中学校	校舎	RC	4	4,047	1986	S61	34	新	－	－	長寿命	B	B	B	B	B	
131	4002	田浦中学校	体育館	中学校	校舎	S	1	779	1963	S38	57	旧	済	済	長寿命	C	C	B	C	C	
132	4002	田浦中学校	技術科室	中学校	校舎	S	1	234	1972	S47	46	旧	済	－	長寿命	A	C	B	B	B	
133	4002	田浦中学校	格技室・卓球場	中学校	武道場	S	1	283	1981	S56	39	旧	済	－	長寿命	B	B	B	B	B	
134	4004	坂本中学校	校舎・渡り廊下	中学校	校舎	RC	3	4,669	1964	S39	56	旧	済	済	長寿命	A	C	C	C	B	
135	4004	坂本中学校	教台校舎	中学校	校舎	RC	4	5,536	1983	S58	37	新	－	－	長寿命	B	C	C	B	B	
136	4004	坂本中学校	体育館	中学校	体育館	S	1	784	1972	S47	46	旧	済	済	長寿命	B	A	B	A	C	
137	4004	坂本中学校	体育館(教台)	中学校	体育館	S	1	735	1965	S40	55	旧	済	済	長寿命	C	D	C	B	B	
138	4004	坂本中学校	技術科室	中学校	校舎	S	1	234	1974	S49	46	旧	－	－	改築	D	C	C	C	B	
139	4004	坂本中学校	技術科室	中学校	校舎	S	1	271	1985	S60	35	新	－	－	長寿命	C	C	B	B	C	
140	4004	坂本中学校	武道館	中学校	武道場	RC	1	600	1988	S63	32	新	－	－	長寿命	B	B	B	B	C	
141	4005	不入斗中学校	A棟	中学校	校舎	RC	3	2,372	1974	S49	46	旧	済	済	長寿命	A	A	B	C	C	
142	4005	不入斗中学校	B棟	中学校	校舎	RC	4	2,708	1980	S55	40	旧	済	済	長寿命	A	B	B	B	B	
143	4005	不入斗中学校	C棟	中学校	校舎	RC	4	2,041	1982	S57	38	新	－	－	長寿命	B	A	C	B	B	
144	4005	不入斗中学校	体育館	中学校	体育館	S	1	860	1966	S41	54	旧	済	－	長寿命	B	B	C	B	C	
145	4005	不入斗中学校	技術科室	中学校	校舎	S	1	243	1982	S57	36	新	－	－	長寿命	A	C	B	B	B	
146	4005	不入斗中学校	武道館	中学校	武道場	RC	1	639	1995	H7	25	新	－	－	長寿命	B	B	A	A	B	
147	4022	常葉中学校	校舎	中学校	校舎	RC	4	4,542	1976	S51	44	旧	済	済	長寿命	B	C	B	C	C	
148	4022	常葉中学校	体育館	中学校	体育館	S	1	796	1978	S53	42	旧	済	済	長寿命	B	B	B	B	B	
149	4022	常葉中学校	技術科室	中学校	校舎	S	1	234	1978	S53	42	旧	済	－	長寿命	A	C	B	C	C	
150	4021	公郷中学校	A棟	中学校	校舎	RC	4	3,167	1971	S46	49	旧	済	済	長寿命	C	B	B	C	C	
151	4021	公郷中学校	B棟	中学校	校舎	RC	4	2,814	1969	S44	51	旧	済	済	長寿命	C	B	B	C	C	
152	4021	公郷中学校	体育館	中学校	体育館	S	1	801	1976	S51	44	旧	済	済	長寿命	A	C	B	B	C	
153	4021	公郷中学校	技術科室	中学校	校舎	S	1	243	1979	S54	41	旧	済	－	長寿命	B	D	B	B	B	
154	4006	池上中学校	A棟	中学校	校舎	RC	3	2,286	1973	S48	47	旧	済	済	長寿命	B	C	B	C	C	
155	4006	池上中学校	B棟	中学校	校舎	RC	3	2,157	1980	S55	40	旧	済	済	長寿命	B	B	B	B	B	
156	4006	池上中学校	C棟	中学校	校舎	RC	3	1,402	1984	S59	36	新	－	－	長寿命	A	A	B	B	B	
157	4006	池上中学校	体育館	中学校	体育館	S	1	897	1962	S37	58	旧	済	済	長寿命	A	C	B	B	C	
158	4006	池上中学校	技術科室	中学校	校舎	S	1	243	1980	S55	40	旧	済	－	長寿命	A	C	B	B	B	
159	4006	池上中学校	武道場	中学校	武道場	RC	1	604	1991	H3	29	新	－	－	長寿命	B	C	B	B	B	
160	4023	衣笠中学校	A棟	中学校	校舎	RC	4	3,841	1976	S53	42	旧	済	済	長寿命	B	B	B	C	C	
161	4023	衣笠中学校	B棟	中学校	校舎	RC	4	2,723	1978	S53	42	旧	済	済	長寿命	B	A	B	C	C	
162	4023	衣笠中学校	体育館	中学校	体育館	S	1	866	1979	S54	41	旧	済	－	長寿命	A	C	B	B	C	
163	4023	衣笠中学校	技術科室	中学校	校舎	S	1	243	1976	S53	42	旧	済	－	長寿命	A	C	B	C	C	
164	4023	衣笠中学校	武道場	中学校	武道場	RC	1	577	1992	H4	28	新			長寿命	C	B	B	A	A	
165	4027	大矢部中学校	校舎	中学校	校舎	RC	4	6,936	1984	S59	36	新			長寿命	B	B	C	B	B	
166	4027	大矢部中学校	体育館	中学校	体育館	S	1	873	1984	S59	36	新			長寿命	A	C	B	B	B	
167	4027	大矢部中学校	技術科室	中学校	校舎	S	1	243	1984	S59	36	新			長寿命	A	C	B	B	B	
168	4027	大矢部中学校	武道場	中学校	武道場	RC	2	681	1994	H6	26	新			長寿命	C	C	B	B	B	
169	4007	大津中学校	校舎	中学校	その他	RC	4	8,172	1979	S54	41	旧	済	済	長寿命	C	C	B	C	C	
170	4007	大津中学校	体育館	中学校	体育館	S	1	864	1980	S55	40	旧	済	済	長寿命	A	C	B	B	B	
171	4007	大津中学校	武道場	中学校	武道場	S	2	668	1987	S62	33	新	－	－	長寿命	B	C	B	A	A	
172	4008	馬堀中学校	管理校舎	中学校	校舎	RC	3	1,721	1974	S49	46	旧	済	－	長寿命	B	A	C	C	C	
173	4008	馬堀中学校	第1校舎	中学校	校舎	RC	3	2,247	1968	S43	52	旧	済	済	長寿命	B	B	C	C	C	
174	4008	馬堀中学校	第2校舎	中学校	校舎	RC	3	1,125	1969	S44	51	旧	済	済	長寿命	B	B	B	C	C	
175	4008	馬堀中学校	体育館	中学校	体育館	S	2	705	1962	S37	58	旧	済	済	長寿命	B	C	B	B	C	
176	4008	馬堀中学校	技術科室	中学校	校舎	S	1	234	1974	S49	46	旧	済	－	長寿命	A	C	B	C	C	
177	4010	浦賀中学校	1・2棟	中学校	校舎	RC	4	3,421	1970	S45	50	旧	済	済	長寿命	B	B	B	C	C	
178	4010	浦賀中学校	3棟	中学校	校舎	RC	3	1,621	1976	S51	44	旧	済	済	長寿命	B	B	B	C	C	
179	4010	浦賀中学校	4棟	中学校	校舎	RC	3	833	1982	S57	38	新	－	－	長寿命	B	B	B	B	B	
180	4010	浦賀中学校	5棟	中学校	校舎	S	3	1,499	2007	H19	13	新	－	－	長寿命	B	C	B	B	B	
181	4010	浦賀中学校	体育館	中学校	体育館	S	1	783	1974	S49	46	旧	済	済	長寿命	C	C	B	B	C	
182	4010	浦賀中学校	武道場	中学校	武道場	S	1	230	2013	H25	7	新	－	－	長寿命	A	B	B	A	A	
183	4009	鴨居中学校	A棟	中学校	校舎	RC	4	2,071	1972	S47	48	旧	済	済	長寿命	A	A	B	C	C	
184	4009	鴨居中学校	B棟	中学校	校舎	RC	3	2,710	1984	S59	36	新	－	－	長寿命	A	B	B	B	B	
185	4009	鴨居中学校	C棟	中学校	校舎	RC	3	2,015	1981	S56	39	旧	済	－	長寿命	A	B	B	B	B	

□:築50年以上　□:築30年以上　基準 2020

A:概ね良好　B:部分的に劣化　C:広範囲に劣化　D:早急に対応する必要

通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	用途区分 学校種別	用途区分 建物用途	構造	階数	延床面積(㎡)	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数	構造躯体の健全性 耐震安全性 基準	構造躯体の健全性 耐震安全性 診断	構造躯体の健全性 耐震安全性 補強	長寿命化判定 試算上の区分	劣化状況調査 屋根・屋上	劣化状況調査 外壁	劣化状況調査 内部仕上	劣化状況調査 電気設備	劣化状況調査 機械設備	備考
186	4009	鶴居中学校	体育館	中学校	体育館	S	2	715	1966	S41	54	旧	済	済	長寿命	A	C	B	C	C	
187	4009	鶴居中学校	技術科室	中学校	校舎	S	1	253	1984	S59	36	新	－	－	長寿命	D	D	B	B	B	
188	4009	鶴居中学校	武道場	中学校	武道場	S	1	194	2011	H23	9	新	－	－	長寿命	A	A	A	A	A	
189	4029	岩戸中学校	管理教室棟	中学校	校舎	RC	4	3,257	1986	S61	34	新	－	－	長寿命	A	B	B	B	B	
190	4029	岩戸中学校	教室棟	中学校	校舎	RC	4	3,455	1986	S61	34	新	－	－	長寿命	A	B	B	B	B	
191	4029	岩戸中学校	体育館・武道場・野菜	中学校	体育館	RC	2	2,033	1987	S62	33	新	－	－	長寿命	B	B	C	B	B	
192	4029	岩戸中学校	技術科室	中学校	校舎	S	1	243	1987	S62	33	新	－	－	長寿命	B	B	B	B	B	
193	4011	久里浜中学校	A棟	中学校	校舎	RC	4	3,432	1981	S56	39	旧	済	済	長寿命	C	B	B	B	B	
194	4011	久里浜中学校	B棟	中学校	校舎	RC	3	3,342	1972	S47	48	旧	済	済	長寿命	B	A	C	C	C	
195	4011	久里浜中学校	C棟	中学校	校舎	RC	3	1,168	1988	S63	32	新			長寿命	C	C	B	B	B	
196	4011	久里浜中学校	体育館	中学校	体育館	S	1	811	1964	S39	56	旧	済	済	長寿命	B	C	B	B	C	
197	4011	久里浜中学校	武道場	中学校	武道場	S	1	301	2013	H25	7	新			長寿命	A	A	A	A	A	
198	4024	神明中学校	校舎	中学校	校舎	RC	4	6,485	1979	S54	41	旧	済	済	長寿命	B	B	B	B	B	
199	4024	神明中学校	体育館	中学校	体育館	S	1	866	1980	S55	40	旧	済	済	長寿命	B	C	B	B	B	
200	4024	神明中学校	技術科室	中学校	校舎	S	1	243	1979	S54	41	旧	済	済	長寿命	A	C	B	B	B	
201	4024	神明中学校	武道場	中学校	武道場	RC	2	667	1996	H8	24	新	－	－	長寿命	B	B	B	B	B	
202	4017	野比中学校	A棟	中学校	校舎	RC	4	3,507	1977	S52	43	旧	済	済	長寿命	A	B	B	C	C	
203	4017	野比中学校	B棟	中学校	校舎	RC	4	2,742	1977	S52	43	旧	済	済	長寿命	A	C	B	C	C	
204	4017	野比中学校	体育館	中学校	体育館	S	1	860	1979	S54	41	旧	済	済	長寿命	B	C	B	B	B	
205	4017	野比中学校	技術科室	中学校	校舎	S	1	243	1978	S53	42	旧	済	－	長寿命	A	C	B	C	C	
206	4017	野比中学校	武道場	中学校	武道場	RC	1	674	1997	H9	23	新	－	－	長寿命	B	B	B	A	B	
207	4012	北下浦中学校	A棟	中学校	校舎	RC	3	2,292	1967	S42	53	旧	済	済	長寿命	C	D	B	C	C	
208	4012	北下浦中学校	B棟	中学校	校舎	RC	3	2,129	1976	S51	44	旧	済	済	長寿命	A	A	B	C	C	
209	4012	北下浦中学校	体育館	中学校	体育館	S	1	636	1964	S39	56	旧	済	済	長寿命	B	C	B	B	C	
210	4012	北下浦中学校	技術科室	中学校	校舎	S	1	243	1979	S54	41	旧	済	－	長寿命	A	B	B	B	B	
211	4028	長沢中学校	A棟	中学校	校舎	RC	3	2,760	1985	S60	35	新	－	－	長寿命	A	B	B	B	B	
212	4028	長沢中学校	B棟	中学校	校舎	RC	4	3,074	1985	S60	35	新	－	－	長寿命	A	B	B	B	B	
213	4028	長沢中学校	C棟	中学校	校舎	RC	3	1,402	1985	S60	35	新	－	－	長寿命	A	B	B	B	B	
214	4028	長沢中学校	体育館	中学校	体育館	RC	2	907	1986	S61	34	新	－	－	長寿命	A	A	B	A	B	
215	4028	長沢中学校	技術科室	中学校	校舎	S	1	243	1986	S61	34	新	－	－	長寿命	B	C	B	B	B	
216	4014	長井中学校	校舎	中学校	校舎	RC	4	3,863	1981	S56	39	旧	済	－	長寿命	C	C	B	B	B	
217	4014	長井中学校	武道場	中学校	校舎	RC	2	1,034	1987	S62	33	新	－	－	長寿命	B	B	B	B	B	
218	4014	長井中学校	体育館	中学校	体育館	S	1	701	1967	S42	53	旧	済	済	長寿命	A	B	B	B	C	
219	4014	長井中学校	技術科室	中学校	校舎	S	1	234	1973	S48	47	旧	済	－	長寿命	B	C	B	C	C	
220	4013	武山中学校	A棟	中学校	校舎	RC	4	3,282	1975	S50	45	旧	済	済	長寿命	B	D	B	C	C	
221	4013	武山中学校	B棟	中学校	校舎	RC	3	2,405	1979	S54	41	旧	済	済	長寿命	B	C	B	B	B	
222	4013	武山中学校	体育館	中学校	校舎	S	1	787	1977	S52	43	旧	済	済	長寿命	B	C	B	B	C	
223	4013	武山中学校	技術科室	中学校	校舎	S	1	234	1977	S52	43	旧	済	－	長寿命	A	D	B	C	C	
224	4013	武山中学校	武道場	中学校	武道場	RC	1	533	1987	S62	33	新			長寿命	B	B	B	B	B	
225	4015	大椿中学校	校舎	中学校	校舎	RC	3	5,656	1981	S56	39	旧	済	－	長寿命	C	D	C	B	B	
226	4015	大椿中学校	体育館	中学校	体育館	S	1	621	1965	S40	55	旧	済	済	長寿命	A	C	C	C	C	
227	4015	大椿中学校	技術科室	中学校	校舎	S	1	243	1978	S53	42	旧	済	－	長寿命	A	C	B	C	C	
228	4015	大椿中学校	武道場	中学校	武道場	RC	2	679	1990	H2	30	新	－	－	長寿命	C	D	B	B	B	
229	5691	総合高校	管理棟	高等学校	校舎	RC	3	2,408	2002	H14	18	新	－	－	長寿命	A	B	A	A	B	
230	5691	総合高校	校舎	高等学校	校舎	RC	3	16,382	2002	H14	18	新	－	－	長寿命	B	B	B	B	B	
231	5691	総合高校	SEAホール	高等学校	その他	RC	2	2,465	2005	H17	15	新	－	－	長寿命	B	B	A	A	A	
232	5691	総合高校	体育館	高等学校	体育館	RC	2	2,928	2005	H17	15	新	－	－	長寿命	B	B	B	B	B	
233	5691	総合高校	実習棟	高等学校	校舎	S	2	1,440	1967	S42	53	旧	－	－	長寿命	C	C	C	C	C	
234	5691	総合高校	実習棟	高等学校	校舎	RC	3	4,974	1984	S59	36	新	－	－	長寿命	B	B	C	C	C	
235	5691	総合高校	グラウンド管理棟	高等学校	その他	S	2	302	2008	H20	12	新	－	－	長寿命	A	A	A	A	A	
236	9821	ろう学校	校舎	特別支援学校	校舎	RC	3	2,553	1975	S50	45	旧	済	済	長寿命	B	D	B	C	C	
237	9821	ろう学校	体育館	特別支援学校	体育館	S	1	652	1979	S54	41	旧	済	済	長寿命	B	C	B	B	B	
238	9832	盲聾学校	校舎	特別支援学校	体育館	RC	1	4,131	1987	S62	33	新	－	－	長寿命	A	C	B	B	B	
239	4009	鶴居中学校	上の台技術科室	中学校	体育館	S	2	871	1981	S56	39	旧	－	－	改築	D	D	B	C	C	
240	4009	鶴居中学校	上の台体育館	中学校	校舎	S	1	243	1981	S56	39	旧	済	済	改築	B	C	B	C	C	

横須賀市
学校施設の長寿命化計画
令和３年３月

横須賀市教育委員会事務局教育総務部学校管理課
〒238－8550　横須賀市小川町 11 番地
電話　046（822）8477
E-Mail：sf-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp